

## 研究発表

### (1) 論文発表

藤本博巳, GPS/音響測距結合方式による海底地殻変動観測, 地質と調査, 通巻第 105 号, 10-13, 2005.

藤本博巳・三浦哲・日野亮太・木戸元之・長田幸仁, 海底地殻変動観測による沈み込み運動の現場観測, 月刊地球, 号外 No. 51, 188-192, 2005.

Okada, T., T. Yaginuma, N. Umino, T. Kono, T. Matsuzawa, S. Kita, and A. Hasegawa, The 2005 M7.2 Miyagi-Oki Earthquake, NE Japan: Possible Re-Rupturing of one of asperities that caused the previous M7.4 Earthquake, Geophys. Res. Lett., 32, L24302, doi:10.1029/2005GL024613, 2005.

### (2) 口頭発表

藤本博巳, 木戸元之, 長田幸仁, 水上知子, 対馬弘晃, 桑野亜佐子, 西野実, 日野亮太, 三浦哲・金沢敏彦, 宮城県沖周辺海域における海底地殻変動観測の進捗状況, 日本地震学会 2005 年秋季大会, 2005 年 10 月.

藤本博巳・木戸元之・桑野亜佐子・青木美澄、かいこう 7000 による宮城県沖海底測地基準点の設置と精密測位、海洋研究開発機構「第 22 回しんかいシンポジウム」、2006 年 2 月 24 日、パシフィコ横浜、横浜。

長谷川 昭, 海野徳仁, 松澤 暢, 三浦 哲, 日野亮太, 岡田知己, 内田直希, 河野俊夫, 2005 年 8 月 16 日宮城県沖地震 (M7.2) について—想定宮城県沖地震との関連, 第 24 回日本自然災害学会 学術講演会, 2005 年 11 月.

長谷川昭, 2005 年 8 月 16 日宮城県沖地震の概要, 第 24 回自然災害学会, 2005 年 11 月.

長谷川昭, 2005. 8. 16 宮城県沖地震と想定宮城県沖地震, 日本地球惑星科学連合 2006 年大会, 2006 年 5 月.

日野亮太, 山本揚二郎, 西野実, 金沢敏彦, 山田知朗, 中東和夫, 望月公廣, 篠原雅尚, 青木元・田中昌之・金田義行・荒木英一郎・小平秀一・藤江剛, 海底地震観測による 2005 年 8 月 16 日宮城県沖地震の本震および余震の震源分布, 日本地震学会 2005 年秋季大会, 2005 年 10 月.

木戸元之・藤本博巳・桑野亜佐子、音響測距による海底断層運動の検出にむけた精度評価、日本地震学会秋季大会、2005 年 10 月 20 日、北海道大学、札幌。

三浦哲, 油井智史, 長谷川昭, 八木勇治, GPS によって観測された 2005 年 8 月 16 日宮城県沖地震(M7.2)前後の地殻変動, 日本地震学会 2005 年秋季大会, 2005 年 10 月.

三浦哲, 油井智史, 長谷川昭, 佐藤俊也, 立花憲司, 2005 年 8 月 16 日宮城県沖地震(M7.2)に伴った地殻変動, 日本地震学会 2005 年秋季大会, 2005 年 10 月.

岡田知己・柳沼直・北佐枝子・海野徳仁・松澤 暢・中島淳一・内田直希・河野俊夫・長谷川昭, 1978 年宮城県沖地震の余震分布の比較 - 余震活動域の時間的保存性, 日本地震学会秋季大会, PM07, 2005 年

Okada, T., T. Yaginuma, N. Umino, T. Kono, T. Matsuzawa, S. Kita, A. Hasegawa, Rupture process of the 2005 M7.2 Miyagi-Oki, NE Japan, earthquake inferred from seismic slip and aftershock distributions, and its comparison with the 1978 M7.4 Miyagi-Oki earthquake, Eos Trans. AGU, 86(52), Fall Meet. Suppl., Abstract S43A-1042.

大垣 圭一, 越村 俊一, 今村 文彦(2006), 2 段階修正アルゴリズムによる津波予報の改良, 土木学会東北支部技術講演会 (印刷中)

大垣 圭一, 越村 俊一, 今村 文彦, 阿部郁男(2006), 2005 年 8 月 16 日宮城地震による津波の数値解析, 東北地域災害科学研究 (印刷中)

長田幸仁, 水上知子, 対馬弘晃, 荻原庸平, 本堂周作, 柳沼直, 西野実, 三浦哲, 藤本博巳, 2005 年宮城県沖地震前後における海底地殻変動観測, 日本地震学会 2005 年秋季大会, 2005 年 10 月.

Osada, Y., T. Mizukami, S. Miura, H. Fujimoto, M. Fujita, T. Ishikawa, GPS/Acoustic seafloor positioning off the northeastern Japan, AGU Fall Meeting, December 9 2005.

谷岡勇市郎・長谷川洋平・桑山辰夫, 津波波形から推定される 2005 年宮城県沖地震のすべり量分布, 日本地震学会 2005 年秋季大会, 発表 10 月 20 日

谷岡勇市郎・長谷川洋平, 津波波形を用いた 1936 年宮城県沖地震の震源過程の再解析, 日本地震学会 2005 年秋季大会, 発表 10 月 20 日

内田直希, 松澤暢, 平原聡, 長谷川昭, 2005 年 8 月 16 日宮城県沖の地震(Mj7.2)周辺の相似地震活動, 日本地震学会 2005 年秋季大会, 2005 年 10 月.

海野徳仁, 河野俊夫, 岡田知己, 中島淳一, 松澤 暢, 内田直希, 長谷川昭, 田村良明, 青木元, 過去の宮城県沖地震の震源再決定, 日本地震学会 2005 年秋季大会, 2005 年 10 月.

柳沼直, 岡田知己, 海野徳仁, 長谷川昭, 地震波形インバージョンによる 2005 年宮城県沖の地震(M7.2)のアスペリティの推定, 日本地震学会 2005 年秋季大会, 2005 年 10 月.

柳沼直，岡田知己，加藤研一，武村雅之，八木勇治，長谷川昭，2005年宮城県沖の地震(M7.2)と1978年宮城県沖地震(M7.4)のアスペリティの比較研究，日本地球惑星科学連合2006年大会，2006年5月．

山中佳子，2005年宮城県沖地震のアスペリティ，2005地震学会

山本揚二郎，日野亮太，西野実，桑野亜佐子，山田知朗，金沢敏彦，青木元，橋本徹夫，阿部正雄，宮城県沖地震震源域の地震波速度構造と微小地震活動，日本地震学会2005年秋季大会，2005年10月．